

「市民が担う成年後見」連続講座（入門編） カリキュラム案

【日程】 2013年1月12日～14日

【会場】 新宿区歌舞伎町2-19-13 ASKビル4階会議室

【参加費】 5,000円

	時間	テーマ	講師	内容
1日目 1/12 (土)	10:00～10:10	オリエンテーション		
	10:10～11:40 (90分)	後見の必要性 成年後見制度の理念と概要	松縄 昌幸 (弁護士)	社会的背景、自己決定・権利擁護についてなど
	12:50～14:20 (90分)	後見が必要な認知症高齢者、知的障害者、精神障害者の特徴と理解	檜谷 照子 (保健師)	必要な支援について
	14:30～16:00 (90分)	後見人の仕事の概要	池尻 吉夫 (司法書士)	後見人のできること、できないこと現状認識から市民の力が必要ということを実感してもらう
2日目 1/13 (日)	10:00～11:30 (90分)	後見の申し立ての流れ	西脇 世津子 (社会福祉士)	後見の流れ
	12:30～14:00 (90分)	制度の理解～具体例～ 介護保険制度、医療制度、年金制度	林 智子 (社会保険労務士)	なぜ知っておくことが必要か
	14:10～16:00 (110分)	ワークショップ どのような支援ができるのか①		身近な後見ニーズを考える
3日目 1/14 (月) 祭日	10:00～11:30 (90分)	相談できるところ 推進機関のとりくみ、相談機関について	妻屋 良男 西東京市社会福祉協議会 権利擁護センター あんしん西東京	親族後見人、市民後見人の できること
	12:30～14:30 (120分)	市民後見って何を するの？	宮田利雄・仙田みどり (福祉クラブ生協 ワークーズあうん)	市民後見の活動事例
	14:40～16:10 (90分)	ワークショップ どのような支援 ができるのか②		事例検討
	16:10～16:30	閉会		アンケート